

北海道上富良野高等学校 令和7年度 学校教育目標等

「校訓」

たくましく、しなやかに

「学校教育目標」

未来社会を生き抜く自立した人間の育成

「目指す生徒像」

礼儀と規律を重んじ、心豊かでたくましく、変化にしなやかに対応できる生徒

1 スクールミッション

- ・地学協働を通じて社会課題に向き合い、臨機応変に対応し、解決するための資質、能力を高め、将来、持続可能な社会の創り手として地域創生に寄与できる生徒の育成
- ・個々の生徒の特性に応じた教育活動全般を通じて、自己実現のために主体的に努力し、将来、社会の中で自分らしく生きると共に、他者を理解し、協働できる生徒の育成

2 スクールポリシー

(1) グラデュエーションポリシー（育成を目指す資質・能力）

【生きる力の育成】

- ・考える力 社会に必要な知識、技能をもとに思考を深め、課題解決に向かう力
- ・行動する力 強くしなやかな心と身体を持ち、正しい根拠で自ら判断し、行動に結びつける力
- ・表現する力 身に付けた知識、技能に創意工夫を加えて自らの考えを表し、他者と対話する力

【豊かな人間性の育成】

- ・自律する力 ルールやマナーを重んじ、自己を理解し、管理しながら社会生活に適応する力
- ・挑戦する力 達成感を積み重ねて自己肯定感を高め、新たなことに積極的に取り組む力
- ・つながる力 他者を理解し、思いやりや共感をもって共生社会の形成に参画する力

(2) カリキュラムポリシー（教育課程の編成と実施）

- ・知・徳・体の調和を重視し、学習活動、特別活動、部活動等を通して主体的に学びに向かう態度を涵養する
- ・生徒の学習状況に応じ、補充的学習や発展的学習を設定する「指導の個別化」を重視し、学力の定着を図る
- ・生徒の興味、関心や進路希望等に応じる「学習の個性化」を重視し、自己実現の達成のための力を育成する
- ・探究活動を中心に、地域の教育資源の活用を重視した「協働的な学習」を展開することで他者との学び合いを深めると共に、情報活用能力や課題発見、解決能力を育成する

(3) アドミッションポリシー（入学者の受入れ）

- ・本校が育成を目指す資質・能力を理解し、自らを高めるために努力する生徒
- ・学ぶ意欲を持ち、試行錯誤しながら諦めずに取り組む生徒
- ・地域活動、部活動、生徒会活動、資格取得に意欲的に取り組む生徒

3 重点目標

- ・幅広い学力層や進路希望への対応を重視した学習活動の実践と、地域や外部組織との連携強化
- ・あらゆる学習活動を通じた、豊かな人間性と社会で生きる力の育成

- (1) 主体的・対話的で深い学びを実現する観点別学習活動と評価の充実を通して、個々が目指す学力の定着を図るとともに、学習意欲を高め、社会で生きる力を育てる
- (2) 地域や外部機関との連携を基盤とした探究活動・キャリア教育の充実を図るとともに、課題解決のために必要な資質・能力を身に付け、自己実現のために創意工夫を重ね、努力する生徒を育成する
- (3) 学校教育活動全般を通して、ルールやマナーを正しく理解し自律する力、自他を理解し他者とつながる力、強くしなやかな心身をもち、正しい判断のもと、自ら行動する力を育てる

4 経営方針

- ・一人ひとりの生徒を大切に教え育て、地域に根ざした信頼される学校づくり
- ・職員が、誇りとやり甲斐をもって、生き生きと働くことが出来る職場環境の構築

- (1) 組織の協働体制と情報共有、関係機関との連携、個別支援体制の充実により生徒一人ひとりの成長を支援する
- (2) 探究活動を核とした地域や外部機関と連携した教育活動の充実を図るとともに、情報発信に努め、保護者、地域からの期待に応える
- (3) 教職員一人ひとりが自覚と責任を持ち、服務規律の保持に努め、学校教育への信頼を高める
- (4) 業務の効率化・平準化を図ることで、ワーク・ライフバランスを重視した勤務形態を定着させ、職員の心身の健康増進と、教育活動の充実を図る